

石巻専修大学
一関工業高等専門学校 専攻科
岩手医科大学
岩手県立産業技術短期大学
岩手大学
花壇自動車大学校
神奈川大学
神田外語大学
北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ
群馬大学
敬愛大学
気仙沼市立病院附属看護専門学校
菜園調理師専門学校
埼玉県調理師専門学校
埼玉県立大学
城西大学
専修大学北上福祉教育専門学校
洗足学園音楽大学
仙台医健専門学校
仙台医療福祉専門学校
仙台医療秘書福祉専門学校
仙台工科専門学校
仙台こども専門学校
仙台コミュニケーションアート専門学校
仙台スイーツ&カフェ専門学校

仙台青葉学園短期大学
仙台接骨医療専門学校
仙台総合ペット専門学校
仙台大学
仙台理容美容専門学校
仙台YMCA国際ホテル専門学校
専門学校東京アナウンス学院
大東文化大学
玉川大学
多摩美術大学
千葉医療秘書こども専門学校
千葉科学大学
中央大学
都留文科大学
帝京大学
専門学校デジタルアーツ仙台
桐蔭横浜大学
東海大学
東京法律専門学校
東都医療大学
東北外語観光専門学校
東北学院大学
東北芸術工科大学
東北工業大学
東北大学

東北福祉大学
東北文化学園大学
東北薬科大学
東洋大学
アニマルインターカレッジ
日本工業大学
日本女子体育大学
日本大学
専門学校日本デザイナー芸術学院仙台校
日本電子専門学校
函館大学
八戸工業大学
東日本医療専門学校
弘前学院大学
福島学院大学
宮城学院女子大学
宮城調理製菓専門学校
明治学院大学
明治大学
盛岡医療福祉専門学校
盛岡情報ビジネス専門学校
盛岡大学
盛岡調理師専門学校
盛岡ヘアメイク専門学校
盛岡ペットワールド専門学校
立教大学

みちのく未来通信

みちのく未来基金第4期生が誕生
希望の春を迎えました!

公益財団法人みちのく未来基金

〒981-3135
宮城県仙台市東区八乙女中央5丁目10番8号
八乙女ユナイテッドビル2F
電話番号 022 (343) 9996
FAX番号 022 (343) 9997
E-mail info@michinoku-mirai.org
HP http://michinoku-mirai.org/

2014年、みちのく未来基金には109名のエントリーがありました。そのうち97名の生徒が志望校への合格を果たし、みちのく未来基金第4期生となりました。夏のエントリー時から志望校に向けて頑張ってきた人もいれば、途中で進路変更をしながらも、合格を掴みとった人もいます。努力の末、見事希望の春を迎えた4期生に、サポーター（寄附者）・スタッフ一同拍手を送ります。これで基金からの奨学金給付人数は延べ424名になりました。それぞれの道へ歩みを進める彼らの学生生活が充実したものになるよう、応援しています。

寄附金状況報告

* 2015年3月末現在

	金額(円)	金額比率	件数	件数比率
個人	536,041,573	28.1%	18,950	89.8%
法人・団体	1,372,591,714	71.9%	2,164	10.2%
合計	1,908,633,287	100.0%	21,114	100.0%

2015年3月末時点で約19億円のご寄附を頂戴しております。件数ベースでは21,000件と大変多くの方からの温かいご支援をいただいております。本当にありがとうございます。

4月以降、在籍生が約330名に達し年間の奨学金給付額が約4億円と見込まれております。約25年間に渡っての支援規模は約40億円と見込んでおり、現状はまだ不足の状況となっております。今後も引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

皆様からのご寄附は、すべて震災遺児の学費として使わせていただいております。

※奨学生交流費用と運営管理費用についてはスタッフ派遣企業4社の寄附金で賄っております。

■ご寄附方法 「銀行振込」「クレジットカードによる引き落とし」「現金書留」のいずれかをお選びいただけます。みちのく未来基金へのご寄附は寄附金控除の対象となります。

七十七銀行 店舗コード: 本店 100 普通預金 口座番号 7951345 三菱東京UFJ銀行 店舗コード: 仙台支店 314 普通預金 口座番号 0271354

ゆうちょ銀行 ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行へのお振込 記号 18150 記号 27549411 共 口座名義 公益財団法人 みちのく未来基金
他銀行からゆうちょ銀行へのお振込 店名 八乙女 店番 818 普通預金 口座番号 2754941 口座カナ名義 ザイミチノクミライキキ

*上記のいずれかの口座にお振込み下さい。(お振込みには手数料がかかります) *受領書発行ご希望の場合は、お電話・FAXもしくはE-mailにて送付先をご連絡下さい。

クレジットカードによるご寄附の場合 ホームページアドレスから入り、クレジット決済画面にてお申込みください。 みちのく未来基金 検索

現金書留によるご寄附の場合 郵便局から、当基金宛てに直接現金書留にてご郵送下さい。

銀行口座引き落としによるご寄附の場合 口座がある金融機関にお問い合わせ下さい。

＜支援企業・団体＞ *5年間で5百万円以上もしくは単年で1千万円以上のご寄附を戴いている企業・団体

(株)アイ・エム・コーポレーション/旭精工(株)/(株)足立音衛門/アトム(株)/(株)アール・アイ・エー/(株)アンズコーポレーション/(株)一如社/
岩井機械工業(株)/岩瀬コスファ(株)/(株)ヴァンネット/エムスリー(株)/(株)大木/(株)O2(オーツー)/化成工業(株)/(株)カナエ/
キャンマーケティングジャパン(株)/(株)協和/(株)国元商会/コクヨ東北販売(株)/小菅(株)/(株)サークルKサンクス/三省製薬(株)/
山陽技研(株)/三和工業(株)/(株)CDG/CKD(株)/(株)ジャスト/スターバックス コーヒー ジャパン(株)/(株)世界思想社教学社/
大地みらい信用金庫/(株)宅都ホールディングス/(株)タマディック/(株)土金/東洋ビューティ(株)/(一財)戸沢福美財団/(株)トレンドィ/
日進工具(株)/日本源粉工業(株)/日本産科口腔外科医会/熱研プラント工業(株)/(株)ノーリツ/(株)ハーティウォンツ/(株)ハウスメイトパートナーズ/
(株)フィールコーポレーション/フクダ電子(株)/不二製油(株)/富士ゼロックス(株)/BLEA/北陸朝日放送(株)/(株)ホスピタリティエージェント/
(株)北海道新聞社/(株)丸山珈琲/三菱自動車 STEP 募金/宮川興業(株)/未来航路(株)/(株)ヤオコー/(株)葉王堂/八千代電設工業(株)/ユニー(株)/
(株)Reach for the stars/医療法人社団 和幸会

＜後援企業・団体＞

五十嵐 KT プロモーション/岩手日報社/河北新報社/合同会社コース・アクション/鈴木友隆公認会計士事務所/福島民報社/公立学校法人宮城大学 (五十音順)

＜スタッフ派遣企業＞

ロート製薬(株)/カルビー(株)/カゴメ(株)/エバラ食品工業(株)/

ご協力頂いている全ての皆様に感謝致します。

Copyright(c) 2011 公益財団法人みちのく未来基金 All Rights Reserved.



▲第4期生の集い集合写真 (於: 宮城大学 太白キャンパス)

第4期生の集い

～つながる、広がる、深め合うみちのく生の【わ(話・和・環)】～

2015年3月13日、14日の2日間、「みちのく未来基金第4期生の集い」が開催されました。4月からの進学を控えた4期生64名が参加し、交流を深めました。今までつなげてきたみちのく生同士の「わ」、サポーターの皆様との「わ」をさらに広げ、交流を通して深め合っていける時間にしたいと企画・運営をしました。最初は緊張した表情だった4期生も、2日目の「門出の会」ではそれぞれの目標を力強く語ってくれました。そんなみちのく生たちの2日間の様子をお伝えします。

4期生来場!



オリエンテーション



レクリエーション



夕食会



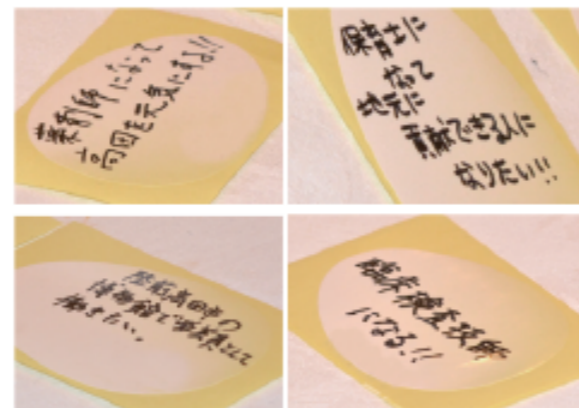
語りの時間

1日目のメインプログラムとなる夕食後の「語りの時間」。自己紹介を兼ね、「今一番欲しいもの」そして「将来の夢・目標」について語り合いました。4～5人のグループに分かれ、各班には1～3期生のスタッフが進行役として付き、みんなの会話をサポートしました。進行役のスタッフは、自分の経験を振り返りながらアドバイスをしたり、あいづちをうったりしながら場を盛り上げていました。



門出の会

最後のプログラムである「門出の会」。4期生一人ひとりが、前日に話し合った将来の夢や目標を全員の前で発表しました。改めて自分の夢や目標を、自分の言葉にすることでこれからの学生生活をより充実したものにしてほしいと思います。それぞれの夢や目標を記入した「たまごシート」を「4期生の『わ』」のボードに貼り付けて、大きな『わ』を完成させました。



▲ 4期生の夢・目標が書き込まれたたまごシート

サポーターからの熱い激励

基金設立当初より企業としてだけでなく、個人としてもご支援いただいている、株式会社薬王堂の西郷辰弘社長、西郷喜代子専務から、サポーターを代表してみちのく生へ激励のお言葉をいただきました。



震災後「過去よりも未来を」「機会を捉えよ」という2つの言葉を信じて、薬王堂も立ち直ることができました。みちのく未来基金は「未来」を象徴するような存在です。過去ではなく未来を見つめ、機会を捉えて、夢を実現してください。

みなさんに約束して欲しいことは「夢を絶対持ち続けるということ、あきらめないということ」です。その夢は明日でも10年後でも構いません。その夢は目の前にして逃げてしまうこともあります。でも夢を持ち続けるということを決して忘れて欲しいと思います。



ランチパーティ

門出の会の後にランチパーティを開催し、みちのく生とサポーターの皆様が交流を深めました。今年も多くの方にお越しいただき、会話の弾む時間となりました。



後輩たちのために -みちのく生サポートスタッフの活躍

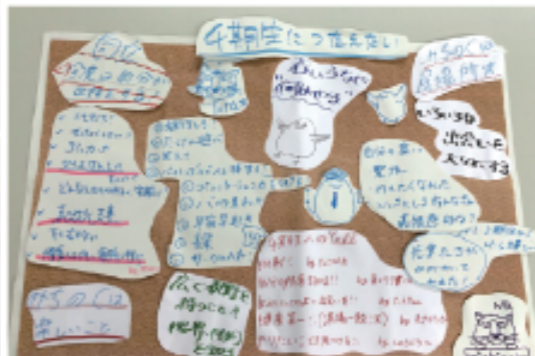
今年も、先輩であるみちのく生サポートスタッフが運営に大きな力を貸してくれました。「後輩を迎え入れたい」「サポーターの方に、感謝の気持ちを伝えたい」「仲間の卒業を祝いたい」と熱い気持ちを持って、53名のみちのく生たちが準備日を含む3日間を手伝ってくれました。これまで1期生が担っていた中心的役割が2・3期生へと引き継がれ、みちのく生の「わ」が繋がっていくのを感じました。



▲ サポーターと4期生へメッセージを記入



▲ 前日の準備を終えたサポートスタッフと事務局スタッフの集合写真



みちのく生サポートスタッフは、1日早く集合し準備に取り掛かりました。その日の夜に、「4期生に伝えたいこと」をテーマに「語りの時間」を実施。それぞれ自分が進学した時を振り返りながら、4期生にこれからの学生生活をどう過ごしてほしいか語り合いました。

旅立ちの会 ～羽ばたく君へ～

この春、30名のみちのく生が短大・専門学校を卒業し、社会へ羽ばたきました。「第4期生の集い」の2日目、社会に羽ばたく彼らの旅立ちを祝い「旅立ちの会」を開催しました。当日は、晴れて新社会人となるみちのく生7名が出席し、これからの意気込みとこれまで支えてくれた人々への感謝の気持ちを壇上で言葉にしました。



宮城県出身

K.Sさん(1期生)



昨日、卒業式を無事に終えることができました。4月からは保育士としてがんばりたいと思います。子ども達から、また保護者、先生方から信頼されるような、頼もしい保育士になりたいと思います。また、卒業ができたのもサポータの皆様やみちのく未来基金のスタッフのご支援があったからだと思います。3年間、本当にご支援ありがとうございました。

石巻の高校出身ですが、千葉県の看護師専門学校を卒業しました。就職先は未定ですが、地元の病院を考えています。卒業生という立場から、看護学校に進学する4期生がいて、同じ看護師としてとても嬉しいです。看護学校ってどんなところなんだろうとか、看護師ってどうなんだろうとか、質問があればどうか聞いてください。この3年間はサポーターの皆様の応援がなければ、卒業ができなかつたろうと思います。3年間、サポートありがとうございました。(後日、地元の病院に就職が決まったと連絡がありました！)

宮城県出身

T.Oさん(1期生)



岩手県出身

M.Sさん(2期生)



高校からの看護学校を卒業しました。国家試験の発表はまだですが、4月からは宮城県の病院で働く予定です。これからは一人の看護師として、しっかり責任を持って一人ひとりの患者さんと関わっていきたいと思います。私の夢であった看護師になれたことは、サポーターの皆様のおかげだと思います。そしてみちのくのスタッフやみちのく生の仲間のおかげで、楽しい学校生活を過ごすことができました。本当にありがとうございました。



宮城県出身
K.Sさん(2期生)



仙台の美容専門学校を卒業しました。就職先は東京のサロンです。就職してからはお客様一人ひとりの持ち味を活かして、ヘアカラー、ヘアスタイルなどを120%作り上げられる美容師になります。また、自分の技術を他のサロンや美容室などに発信できるような人間になっていきたいと思うので、これからも応援よろしくお願ひいたします。

美容専門学校を卒業しました。春からは仙台の美容室に就職します。いずれはお客様や美容室の仲間から信頼されるような、ビューティーコンサルタントになりたいと思います。みちのくではたくさんの友達がきて、新しい出会いもあって、いつも楽しかったです。卒業してもみんなと仲良くしていきたいと思います。4期生の皆さんもこの出会いを大切に楽しんでください。サポーターの皆様、2年間ご支援ありがとうございました。最後にこんなに楽しくみちのくの活動ができたのは、基金スタッフの皆様のおかげだと思います。将来はみちのく生の皆さんを招待できるようになりたいです。

宮城県出身
M.Iさん(2期生)



宮城県出身
K.Sさん(2期生)



仙台の建築系の専門学校を卒業しました。就職も決まり、山形県に本社がある会社ですが、宮城県での勤務となります。私は設計士として主に住宅の設計に携わります。最初はサブ担当として商業施設の設計を手伝いながら、2級建築士の資格取得を目指します。就職してからも日々勉強となります。サポーターの皆様、みちのく未来基金スタッフの皆様、2年間のご支援ありがとうございました。これからもがんばっていきます。

宮城県出身
C.Iさん(2期生)



照明技術の専門学校を卒業しました。就職先は新宿に本社がある、舞台照明の機材保守メンテナンスの会社です。4月からはテーマパークの照明保守メンテナンス業務をやることとなります。サポーターの皆様のおかげで、専門学校に通うことができました。それがなければ、照明の仕事に関わるという私の夢も叶わなかったと思います。たくさんのご支援ありがとうございました。



▲卒業生には、代表理事の長沼から卒業証書「羽ばたく君へ」と記念品。そして、みちのく生スタッフ手作りのフラワーボックスが手渡されました。